

平成 27 年度パーソントリップ予備調査の結果（速報）

1 目的

平成 28 年度に予定しているパーソントリップ本調査と概ね同様の調査を実施し、回収率や調査票の課題等を確認する。

2 概要

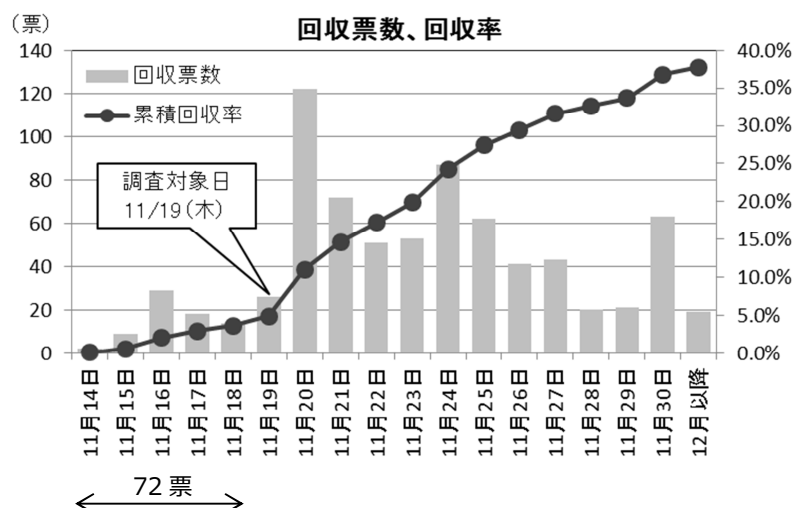
- 長野市の 2,000 世帯（約 5,000 人）を対象に、郵送配布・郵送回収方式で実施（回収率の違いを確認するため、調査協力のお願ひ葉書を 1,000 世帯に送付）
- 合わせて、交通や住まいに関する意識調査、予備調査に関するアンケート調査を実施
- 実施に際し、長野市広報誌、県及び長野市の H P で広報を実施

3 スケジュール

- お願ひ葉書投函（1,000 通） 11 / 9（月）
- 調査票投函 11 / 13（金）
- 調査対象日 11 / 19（木）
- 調査票投函期限 11 / 30（月）

4 回収状況

- 調査票投函 1,991 通（お願ひ葉書により宛先不明 6 通、調査拒否 3 通を除く）
- 回収（12/7 到着分まで） 752 票（回収率 37.8% 無効票は精査中）
- 参考 回収率が高かったとされる熊本都市圏の回収率は 38.9%
平成 20 年度に実施した松本都市圏の回収率は 26.6%



5 お願い葉書の有無別回収状況（12/7 到着分まで）

- お願い葉書を送付した対象者の回収率は、送付しない対象者に比べ 7.4 ポイント高い。

区分	配布数（A）	回収数（B）	回収率（B/A）
葉書あり	991	411	41.5%
葉書なし	1,000	341	34.1%
計	1,991	752	37.8%

6 サンプル数（12/7 到着分まで）

- 無効票の排除前段階で、サンプルは以下の通り。

回収数(世帯)	回収個人票数	総トリップ数	平均トリップ数
752 票	1,618 票	3,486 トリップ	2.15 トリップ

7 予備調査に関するアンケート（抜粋）

- 来年も協力できる方が約 4 割の一方、協力は難しいとする方が約 2 割存在する。
- パソコン（18.4%）やスマートフォン（5.4%）での回答を希望する方がおり、回答方法を検討する必要がある。
- また、何らかの景品を望む声や、回答ボリュームの多さに抵抗を感じるなどの感想があった。

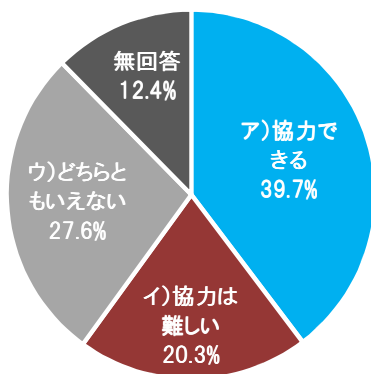


図 来年の協力意向

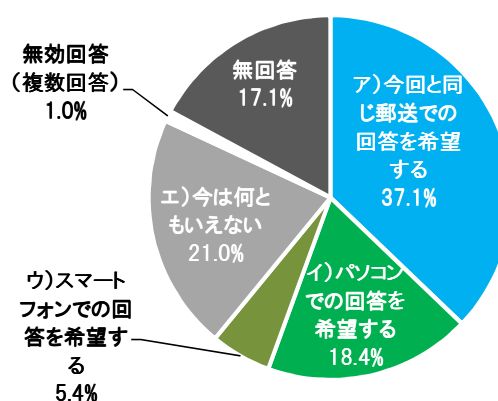


図 来年の回答方法

8 本調査に向けた課題

- お願い葉書と調査票の発送間隔見直し（間隔が短すぎた）
- 調査対象日前の返信が多いため、調査対象日を分かりやすく表示
- WEB やスマートフォンに対応した回答方法を用意し、回収率向上や回答者の負担軽減に努める
- 無効票の減少（回答しやすさの工夫）
- 高齢者世帯の回答拒否が多い（調査への安心感を与える工夫）
- 返送物の誤り（世帯票・個人票の封入漏れ、記入例やボールペンの返送）

以上